



■表紙写真 針江生水の郷  
(滋賀県高島市安曇川下流域)

今号の表紙写真は、「針江・霜降の水辺景観」として国の重要文化的景観に選定された「針江生水の郷」です。

ボランティアガイドさんの案内のもと、見学・撮影を5月に行いました。

「表紙コラム」と併せてご覧いただけましたら幸いです。

本誌の中での農林水産省職員の投稿文の内容や意見は、執筆者個人に属し、農林水産省の公式見解を示すものではありません。

<b>01 ● 巻頭言</b>	<b>功成事遂、百姓皆謂我自然</b> —ダムカードの誕生からブームへ—	02
	(国研) 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門 部門長 <b>土居 邦弘</b>	
<b>02 ● トピックス</b>	<b>世界農業遺産・日本農業遺産について</b> —将来に受け継がれるべき農林水産業システム—	04
	農村振興局農村政策部鳥獣対策・農村環境課 課長補佐 (農業遺産班) <b>大曲 幸代</b>	
	農村振興局農村政策部鳥獣対策・農村環境課 係長 <b>大畑 裕一</b>	
<b>03 ● 行政の動き</b>	<b>土地改良法の改正について</b>	10
	農村振興局整備部土地改良企画課 課長補佐 (総務班) <b>松本 直也</b>	
<b>04 ● 研究レポート</b>	<b>国営事業が発揮する流域水質保全機能の評価</b> —印旛沼二期農業水利事業における循環かんがいの仕組みとその効果—	14
	(国研) 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門 <b>皆川 裕樹</b>	
	関東農政局印旛沼二期農業水利事業所 調査設計課 <b>富谷 忠之</b>	
	関東農政局印旛沼二期農業水利事業所 調査設計課 <b>竹淵 孝</b>	
	関東農政局印旛沼二期農業水利事業所 調査設計課 <b>千原 瑞穂</b>	
	関東農政局印旛沼二期農業水利事業所 調査設計課 <b>浅川 由香</b>	
<b>05 ● 事業紹介</b>	<b>国営かんがい排水事業 栃木南部地区の概要</b> —「ヒトづくり、モノづくり、地域づくり」を目指して—	22
	関東農政局栃木南部農業水利事業所 調査設計課長 <b>蒲地 紀幸</b>	
<b>06 ● ARIC からのお知らせ</b>	<b>QGIS を活用した情報資産管理の取組み</b> —「平成 30 年度 近畿農政局所管農業農村整備事業等優良工事等の受注者等の表彰」のご報告—	28
	(一社) 農業農村整備情報総合センター	
<b>07 ● ARIC セミナー開催のご案内</b>	<b>～未来を拓く農業農村整備 (ICT の活用など) ～</b>	32
	(一社) 農業農村整備情報総合センター	
<b>08 ● 広報誌「ARIC 情報」掲載広告の募集について</b>		34
<b>09 ● センター出版図書目録</b>		35
<b>10 ● 編集後記</b>		36
<b>11 ● 表紙コラム</b>	<b>針江生水の郷</b> (滋賀県高島市安曇川下流域)	37